



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2014年10月①発行

「いじめ禁止」で、いじめがなくなる？

京都市会では市長提案の「京都市いじめ防止等に関する条例」が可決されました。日本共産党は、京都市の条例案はいくつかの問題があり、反対しました。それに先立って、問題点を指摘し、一部を修正する提案を行いました。残念ながら、他党派全員から反対されてしまいました。私は共産党市会議員団を代表して、修正案の提案説明を本会議場で行いましたので、ご紹介したいと思います。

主な修正点は以下の点です。1つは条例の重要な柱として、命が最優先として組み立てました。2つ目は、京都市条例ではいじめの禁止、保護者の責務、子どもの役割責務として位置付けていますが、いじめを解決するには、子どもや保護者に「いじめをしてはいけない」「相談をしなければならない」及び、「いじめをしないように育てなさい」というような義務を課すのではなく、京都市、教育委員会、及び学校がいじめ防止に取り組む責務を明確にしました。3つ目は、原案では「規範意識を育むこと」が、積極的な取り組みとしていますが、規範意識は法や条例等で上から押し付けるものではないこと。いじめが起る原因として、子どもの達の自己肯定感の低さの問題があることを盛り込み、教職員などの人的体制の整備が必要であることを明記しました。

自民党の方は、わざわざ、私たちの修正提案に対して、反対討論をされましたが、共産党が子どもに対して、「いじめ禁止」の条項を削除提案していることに対して、共産党はいじめをしていいと言うのか、あかんもんはあかんと言うべきだと非難をしました。いじめの解決は、子どもや親の努力だけでは解決しようがない根深い社会の問題があると思います。それを「いじめをだめだ」と言っても何も解決はしません。子どもの心の奥まで深く捉える努力が、私たち大人に求められていると思います。



2014 京都まつり

宝ヶ池公園で開催された京都まつりは、1万4000人の方にご参加いただき、大盛況でした。市会や府会議員ごとにテントを構え、テントごとに団結力が高まり、楽しい企画いっぱいでした。写真ではわかりにくいかもしれませんが、



赤いエプロンに私の顔のイラストと名前を可愛く描いていただき、玉本なるみテントのユニフォームとして着用していました。来年4月の一斉地方選挙に向けて頑張ります！

左から玉本市議、井坂市議、浜田府議

つばやき：クラリネットとアコーディオンのコラボ

京都まつりでは、玉本なるみカフェと銘打って、手作りケーキとコーヒーを販売し、テント内では歌声喫茶のように歌声が絶えないテントでした。私はアコーディオンとクラリネットのコラボで、「涙そうそう」と「見上げてごらん夜の星を」を演奏しました。まあまあ好評でした。やっぱり、音楽はいいですね。



クラリネットもボチボチでも続けていきたいな～と思っています♪



右から玉本なるみ市議、ザ・ニューズペーパーの福本ヒデさん、西脇府議（下京区）

写真の真ん中の方、誰だかわかりますか、石破茂大臣…に見えますか？ザ・ニューズペーパーの福本ヒデさんです。日本共産党の京都まつりにご出演いただきましたが、めっちゃ面白かったです。終わった後、左の西脇いく子府会議員が、広島県神石町の同郷ということで、挨拶に行かれるとのこと、一緒に写真を撮る撮ってもらいました。

石破大臣の前は安倍首相としてご出演。おもしろかったのが消費税の話で、今は8%で、計算しづらい。そこで、来年秋から10%にしたなら、計算しやすく皆さんに喜ばれる。…というのです。計算は確かにしやすいですね。でも、負担が増えるのはホントに困ります。何としてもストップさせましょう！

政治風刺コメントがおもしろい！

アンテナ

